



## 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 8 月 29 日

上場会社名 川田工業株式会社 (コード番号：5931 東証・大証 第一部)  
 (URL <http://www.kawada.co.jp/>)  
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 川田 忠裕 TEL:(03)3915-4321(代表)  
 責任者役職・氏名 常務取締役経理部長 渡邊 敏

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

引当金の計算等において、影響額が僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しています。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(内容)

従来より長期大型工事については、工事進行基準を適用していますが、当社及び連結子会社川田建設(株)において、工事収益について期間損益計算のより一層の適正化を図ることが重要と判断し、また、四半期業績の開示にも対応するものとして、当第 1 四半期より対象となるすべての工事について適用条件を以下のとおり変更しています。

適用条件	変更前(前連結会計年度迄)			変更後(当第 1 四半期より)		
	工期	請負金額	出来高	工期	請負金額	出来高
当社	1 年以上	5 億円以上	50%以上	1 年以上	2 億円以上	30%以上
(連結子会社) 川田建設(株)	1 年以上	3 億円以上	30%以上	1 年以上	2 億円以上	

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19 年 3 月期第 1 四半期	30,099	310	573	343
18 年 3 月期第 1 四半期				
(参考)18 年 3 月期	99,435	637	1,871	856

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	6.57	
18 年 3 月期第 1 四半期		
(参考)18 年 3 月期	16.39	

(注) 当連結会計年度より第 1 四半期の経営成績情報の開示を行っているため、前年同四半期の数値及び売上高、営業利益等における%表示は記載していません。

#### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループの売上高の大部分を占める完成工事高は、その計上時期が下半期に集中するという季節的要因を含んでいますが、期間損益計算の適正化を図るべく、工事進行基準の適用条件を変更したこと等により、当第 1 四半期における連結業績は、売上高 300 億円となり、営業利益は 3 億円、営業利益率は 1.0% となりました。また、経常利益につきましては持分法による投資利益が寄与したこと等により 5 億円となり、経常利益率は 1.9%、税金費用控除後の四半期純利益は 3 億円となっています。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	112,201	29,748	24.5	569.22
18年3月期第1四半期				
(参考)18年3月期	121,395	27,739	22.9	530.78

(注) 当連結会計年度より第1四半期の財政状態の開示を行っているため、前年同四半期の実績を記載していません。

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	3,638	352	5,298	7,525
18年3月期第1四半期				
(参考)18年3月期	2,052	2,000	1,247	9,538

(注) 当連結会計年度より第1四半期キャッシュ・フローの開示を行っているため、前年同四半期の実績を記載していません。

## [ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

## 財政状態

当第1四半期末における「資産の部」は112,201百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,194百万円（7.6%）減少しました。これは主に、流動資産において受取手形・完成工事未収入金等が2,308百万円減少したこと並びに未成工事支出金が5,693百万円減少したこと等によるものであります。

一方、「負債の部」は82,453百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,940百万円（9.8%）減少しました。これは主に、支払手形・工事未払金等、短期借入金及び未成工事受入金の減少等により流動負債が7,656百万円減少したことによるものであります。

また、「純資産の部」は少数株主持分を含めて29,748百万円となり、前連結会計年度末に比べ253百万円（0.8%）減少しました。これは主に、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

## キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益417百万円に減価償却費396百万円等の非資金項目の調整のほか、売上債権の減少2,308百万円及び未成工事支出金の減少5,693百万円等の収入があった一方、仕入債務の減少2,732百万円及び未成工事受入金の減少1,755百万円等の支出があったこと等により3,638百万円の資金増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得等により352百万円の資金減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入金及び長期借入金の返済による支出等により5,298百万円の資金減少となりました。なお、有利子負債残高は4,842百万円減少しました。

## 添付資料

- （要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書、
- （要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書、四半期個別受注の概況

以上

[参 考]

平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	56,000	300	200
通 期	118,000	1,200	700

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 13 円 39 銭

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

当第 1 四半期より当社及び連結子会社川田建設㈱において、工事進行基準の適用条件を変更していますが、これに係る売上高への影響額は、当初の計画において既に織り込み済みであり、平成 18 年 5 月 22 日発表の中間期及び通期の業績予想に変更はございません。

## 〔添付資料〕

## 1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1 現金預金	7,640				9,642
2 受取手形・完成 工事未収入金等	31,121				33,429
3 未成工事支出金	16,363				22,057
4 その他たな卸資産	253				315
5 繰延税金資産	2,162				1,793
6 その他	3,578				2,431
貸倒引当金	16				21
流動資産合計	61,104				69,648
固定資産					
1 有形固定資産					
(1)建物・構築物	6,265				6,368
(2)機械・運搬具・ 工具器具備品	2,614				2,713
(3)航空機・装備品	1,379				1,406
(4)土地	16,916				16,916
(5)建設仮勘定	55				25
有形固定資産合計	27,231				27,429
2 無形固定資産	893				990
3 投資その他の資産					
(1)投資有価証券	5,731				6,354
(2)関係会社株式	10,693				10,186
(3)長期貸付金	775				787
(4)繰延税金資産	1,891				2,010
(5)その他	4,478				4,620
貸倒引当金	596				633
投資その他の資産合計	22,973				23,326
固定資産合計	51,097				51,746
資産合計	112,201				121,395

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
1 支払手形・工事未払金等	23,468				26,200
2 短期借入金	8,808				11,809
3 1年以内に返済予定の 長期借入金	7,577				8,221
4 1年以内に償還予定の 社債	616				555
5 未払法人税等	72				173
6 未成工事受入金	10,636				12,391
7 賞与引当金	410				751
8 完成工事補償引当金	94				94
9 工事損失引当金	2,122				1,946
10 海外事業損失引当金	672				473
11 損害補償損失引当金	1,283				1,283
12 その他	3,254				2,773
流動負債合計	59,017				66,673
固定負債					
1 社債	3,884				3,905
2 長期借入金	14,775				16,012
3 再評価に係る繰延 税金負債	1,058				1,058
4 退職給付引当金	3,142				3,184
5 役員退職慰労引当金	566				550
6 その他	8				8
固定負債合計	23,435				24,719
負債合計	82,453				91,393
(少数株主持分)					
少数株主持分					2,262
(資本の部)					
資本金					9,601
資本剰余金					9,089
利益剰余金					6,768
土地再評価差額金					172
その他有価証券評価 差額金					2,235
自己株式					127
資本合計					27,739
負債・少数株主持分 及び資本合計					121,395
(純資産の部)					
株主資本					
1 資本金	9,601				
2 資本剰余金	6,984				
3 利益剰余金	8,958				
4 自己株式	127				
株主資本合計	25,417				
評価・換算差額等					
1 その他有価証券 評価差額金	1,881				
2 土地再評価差額金	172				
評価・換算差額等合計	2,054				
少数株主持分	2,277				
純資産合計	29,748				
負債、純資産合計	112,201				

(注) 1 当連結会計年度より第1四半期の連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期及び比較欄の数値は記載していません。

2 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	30,099				99,435
売上原価	27,722				89,653
売上総利益	2,376				9,782
販売費及び一般管理費	2,065				9,145
営業利益	310				637
営業外収益	642				2,784
1 持分法による投資利益	505				2,145
2 その他	136				638
営業外費用	379				1,549
1 支払利息	183				741
2 資産賃貸費用	169				696
3 その他	26				111
経常利益	573				1,871
特別利益	57				162
1 前期損益修正益	4				59
2 その他特別利益	52				102
特別損失	213				3,234
1 海外事業損失引当金 繰入額	199				473
2 独禁法違反に係る損失					2,054
3 その他特別損失	13				707
税金等調整前四半期 純利益又は税金等調 整前当期純損失( )	417				1,200
税金費用	40				1,174
少数株主利益又は 少数株主損失( )	33				1,517
四半期純利益又は 当期純損失( )	343				856

(注)1 当連結会計年度より第1四半期の連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期及び比較欄の数値は記載していません。

2 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

### 3.(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前当期純損失( )	417		1,200
2 減価償却費	396		1,594
3 貸倒引当金の減少額	42		154
4 工事損失引当金の増加額	176		1,847
5 退職給付引当金の減少額	42		218
6 海外事業損失引当金の増加額	199		473
7 損害補償損失引当金の増加額			1,283
8 受取利息及び受取配当金	44		102
9 支払利息	183		741
10 持分法による投資利益	505		2,145
11 売上債権の増減額(増加： )	2,308		221
12 未成工事支出金の増減額(増加： )	5,693		4,221
13 その他たな卸資産の減少額	62		650
14 仕入債務の増減額(減少： )	2,732		2,694
15 未成工事受入金の増減額(減少： )	1,755		2,041
16 その他	560		695
小 計	3,753		2,366
17 特別退職加算金の支払額	1		165
18 法人税等の支払額	113		148
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,638		2,052
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入れによる支出	46		325
2 定期預金の払戻しによる収入	35		70
3 有形固定資産の取得による支出	407		1,161
4 無形固定資産の純増加額	6		677
5 貸付けによる支出	4		100
6 貸付金の回収による収入	16		50
7 利息及び配当金の受取額	43		116
8 その他	16		28
投資活動によるキャッシュ・フロー	352		2,000
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額(減少： )	3,001		3,715
2 長期借入れによる収入	600		8,528
3 長期借入金の返済による支出	2,481		10,026
4 社債発行による収入	305		582
5 社債の償還による支出	265		520
6 配当金の支払額	258		258
7 利息の支払額	179		741
8 その他	18		31
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,298		1,247
現金及び現金同等物に係る換算差額	0		70
現金及び現金同等物の増加額又は減少額	2,012		1,370
現金及び現金同等物の期首残高	9,538		8,168
現金及び現金同等物の第1四半期末(期末) 残高	7,525		9,538

(注) 1 当連結会計年度より第1四半期の連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期の数値は記載していません。

2 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

#### 4. 四半期個別受注の概況

##### 個別受注実績

	受注高	
平成 19 年 3 月期第 1 四半期	16,072 百万円	44.2%
平成 18 年 3 月期第 1 四半期	11,147	31.6

(注) 1 受注高は、当該四半期までの累計額

2 パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考)受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分	平成 19 年 3 月期 第 1 四半期	平成 18 年 3 月期 第 1 四半期	比 較 増 減	増 減 率	
橋 梁	官 公 庁	2,264 ( 14.1% )	92 ( 0.9% )	2,171	2,342.8 %
	民 間	752 ( 4.7 )	1,115 ( 10.0 )	362	32.5
	計	3,016 ( 18.8 )	1,208 ( 10.9 )	1,808	149.7
鉄 骨	官 公 庁	( )	( )		
	民 間	3,426 ( 21.3 )	4,744 ( 42.6 )	1,318	27.8
	計	3,426 ( 21.3 )	4,744 ( 42.6 )	1,318	27.8
建 築	官 公 庁	( )	67 ( 0.6 )	67	100.0
	民 間	9,198 ( 57.2 )	4,562 ( 40.9 )	4,635	101.6
	計	9,198 ( 57.2 )	4,630 ( 41.5 )	4,567	98.6
そ の 他	官 公 庁	194 ( 1.2 )	2 ( 0.0 )	192	7,507.5
	民 間	236 ( 1.5 )	561 ( 5.0 )	324	57.9
	計	431 ( 2.7 )	564 ( 5.0 )	132	23.5
合 計	官 公 庁	2,458 ( 15.3 )	163 ( 1.5 )	2,295	1,406.7
	民 間	13,613 ( 84.7 )	10,984 ( 98.5 )	2,628	23.9
	計	16,072 ( 100.0 )	11,147 ( 100.0 )	4,924	44.2

(注) 1 ( )内のパーセント表示は、構成比率を表示しています。

2 記載の金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

##### [個別受注実績に関する定性的情報等]

当該四半期の個別受注実績は、鉄骨部門が前年同四半期に比べ約 28%程度減少しているものの、建築部門の民間工事の受注倍増と、前年同四半期には橋梁部門が官公庁からの指名停止措置により受注減少を余儀なくされていたものが解除され、営業活動が回復しつつあること等により、全体で前年同四半期比 44.2%増加の 16,072 百万円となりました。